

# 各常任委員会の 主な質疑から

## 総合企画水道常任委員会

「千葉県水道局中期経営計画」の外部評価結果が出されたが、その結果を今後の経営にどのようにいかしていくのか。

計画どおり達成していない一部の事業や拡大の必要な事業については、それぞれ組織面・予算面等で適切に対応し、今後の事業運営や経営にいかしていく。

## 総務常任委員会

消防の広域化に伴って管轄面積が広がるが、火災や救急の現場到着時間など以前と変わらない対応がとれるのか。

消防署及び出張所の数については、消防庁から出される整備指針により市街地の人口規模によって決められている。

消防の広域化に伴い市町村の境界にある消防署等では見直しを行う可能性もあるが、市街地全般では減ることはなく、以前と変わらない体制がとられる。

## 健康福祉常任委員会

医療療養病床の削減などに伴い今後は在宅療養のあり方が大きな課題となるが、在宅療養に対する支援をどのように考えているか。

現在、策定中の循環型地域

医療連携システムの中で、かかりつけ、急性期、慢性期の各段階を経て在宅復帰させていくサイクルを地域ごとに構築するため、それらの役割分担に応じた医療機関を具体的な病院名で示していくこととしており、また、これらの病院が機能的に連携し、最終的には在宅医療につながることをできるように、患者情報を地域で共有するための地域医療連携パスを導入することとしている。

なお、循環型地域医療連携システムのサイクルの中には福祉系の機関も取り込み、在宅療養に対する福祉的なケアも実施していきたいと考えている。

\*地域医療連携パスとは  
診療にあたる複数の医療機関において診療内容や達成目標等を共有する診療計画表

## 環境生活警察常任委員会

依然として本県の警察官数は不足していると考え、警察官一人当たりの負担状況と大量退職に向けての採用状況はどうか。

また、国における増員が見送られている現状において、県単独での増員を要求しているのか。

本県警察官一人当たりの負担は、刑法犯認知件数が全国第三位、重要窃盗犯認知件数では第一位であるなど依然として重い状況であることから、今年度も警察庁に対し、増員要望を行ったところである。警察庁は平成二十年度の増員を見送っているが、県警察としては来年度以降も引き続き要望を行っていく。

警察官の採用状況については、第一回県内試験では競争倍率が

昨年より若干上昇しているものの、民間の雇用枠拡大や平成二十三年から始まる大量退職などに伴い、一段と厳しい状況になる。

## 商工労働企業常任委員会

次世代育成支援対策推進法や労働時間等設定改善法が施行され、近隣八都府市においてもワーク・ライフ・バランスの共同取り組みを行っているが、本県の状況はどうか。

本県におけるワーク・ライフ・バランスの取り組みは、普及啓発を中心として、経済団体との共催による企業経営者向けセミナーの開催や企業経営の相談に応じている社会保険労務士を仕事と子育ての両立支援のアドバイザーとして養成するなど企業に浸透させるための事業を行っている。

## 農林水産常任委員会

国営かんがい排水事業印旛沼二期地区は、印旛沼の水を循環させ浄化するなど、環境に配慮したものとなっているが、どのように事業を進めていくのか。

印旛沼二期地区は、用排水施設整備による水田や印旛沼の水の反復利用の強化及び水田や排水路等の持つ自然浄化機能の発揮を通じて、印旛沼の水質保全に資するよう計画されている。

## 県土整備常任委員会

主要地方道鎌ヶ谷本線四車線から六車線に変更するに際しては、六車線化の延長や掘削部の延長はあるのか。

現在、渋滞が発生している区間において、交通の円滑化を図ることを目的に六車線化するもので、現時点では印旛郡印旛村鎌ヶ谷から白井市谷田までの十

キロメートル以上の延伸は考えていない。

また、九十億円のうち、県負担額は約七億五千万円である。

## 文教常任委員会

生活習慣病の改善に向けて各学校に設置されている学校保健委員会の取り組み状況はどうか。

学校保健委員会の設置率は全体で八五%と、年々高まっている。生活習慣病や心の健康問題等に学校が適切に対応するため、学校医をはじめ保護者、児童生徒等が一体となった取り組みを進めている。

## 可決・承認・同意された議案

- ◆条例の制定(二件)
  - ▽職員自己啓発等休業に関する条例
  - ▽千葉県消費生活の安定及び向上に関する条例
- ◆条例の一部改正(六件)
  - ▽職員の分限に関する手続及び効果に関する条例

## 可決された意見書

- ▽地方議会議員の位置付けの明確化に関する意見書
- ▽民法第七二条の嫡出推定に関する運用の見直しを求める意見書
- ▽メデイカルコントロール体制の充実を求める意見書
- ▽旅館業に配慮した「水質汚濁防

## 採択された請願

- ▽本八幡A地区第一種市街地再開発事業費補助等による事業推進支援を求めることについて
- ▽柏駅東口A街区第二地区第一種市街地再開発事業における事業推進のための補助金等の支援を求めることについて
- ▽成田土庫駅の設置について
- ▽地域手当の県内格差支給の是正を求める意見書の提出について

果に関する条例の一部を改正する条例

- ▽職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例
- ▽任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例
- ▽千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部を改正する条例
- ▽千葉県水道局企業職員の給与の種類及び基準を定める条例等の一部を改正する条例
- ▽学校教育法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例
- ▽その他(十七件)
  - ▽契約の締結について(三件)
  - ▽財産の処分について
  - ▽千葉ニュータウン開発事業に關連する道路事業の一部変更
  - ▽当せん金付証券の発売
  - ▽専決処分承認
  - ▽人事案件(十件)

止法による排水基準を定める条例の適用を求める意見書

- ▽飼料価格の高騰に対応しうる畜産経営安定の確保に関する意見書
- ▽漁業用燃油価格の高騰対策を求める意見書
- ▽地域手当の県内格差支給の是正に関する意見書
- ▽医療における控除対象外消費税を解消することを求める意見書
- ▽道路特定財源の道路整備への重点投資並びに確保に関する意見書
- ▽米国の「北朝鮮に対するテロ支援国家指定解除」に反対する意見書

## 「予算委員会」を設置

平成19年12月14日現在

12月14日の議会運営委員会において、2月定例県議会における県の予算及びこれに関係する議案を横断的かつ多角的に審査するための予算委員会が設置されました。

- 【委員長】近藤喜久夫(自民党)  
 【副委員長】小島 武久・山口 登(自民党)  
 【委員】  
 中村 昌成・石井 利孝・西尾 憲一  
 木名瀬捷司・信田 光保・西田三十五  
 谷田部勝男・木下 敬二・江野澤吉克  
 鈴木 衛・亀田 郁夫・瀧田 敏幸(自民党)  
 堀江 はつ・小泉 文人・岩井 寛  
 横堀喜一郎・天野 行雄・遠藤 英喜(民主党)  
 吉野 秀夫・阿部 俊昭(公明党)  
 小松 実(共産党)  
 大野 博美(市民ネットワーク)  
 小宮 清子(社民党)  
 吉川 洋(無所属市民の会)  
 佐野 彰・佐渡 斉(無所属)

## 平成20年2月定例県議会会期及び議事・委員会予定(素案)

月 日	議 事 予 定	開議予定時間
2月26日(火)	開会 知事提案理由説明	午前10時
27日(水)	議案調査のため休会	
28日(木)	//	
29日(金)	//	
3月 1日(土)	土曜日のため休会	
2日(日)	日曜日のため休会	
3日(月)	議案調査のため休会	
4日(火)	質疑並びに一般質問	午前10時
5日(水)	//	//
6日(木)	//	//
7日(金)	//	//
8日(土)	土曜日のため休会	
9日(日)	日曜日のため休会	
10日(月)	質疑並びに一般質問	午前10時
11日(火)	委員会審査準備のため休会	
12日(水)	予算委員会 開催	午前10時30分
13日(木)	//	//
14日(金)	//	//
15日(土)	土曜日のため休会	
16日(日)	日曜日のため休会	
17日(月)	常任委員会 開催	午前10時
18日(火)	//	//
19日(水)	総合調整のため休会	
20日(木)	休日のため休会	
21日(金)	議案・請願等総括審議 閉会	午後 1 時

※本素案はおおよその日程であり、招集日前の議会運営委員会で協議し最終決定します。